



# 令和7年「春のあんしんネット

## ・新学期一斉行動」実施中



こども家庭庁を始めとする関係省庁では、青少年が初めてスマートフォン等を手にする春の卒業・進級・入学の時期である、2月～5月の期間に重点を置き、「春の安心ネット・新学期一斉行動」を実施しています。

近年、インターネット利用の拡大に伴い、青少年が直面する様々なトラブルが増加しています。問題を解決するためには、以下の4つのアプローチが重要です。

ペアレントコントロールによる  
(保護者による管理)  
対応の推進

フィルタリングをはじめとする  
効果的な技術的手段の利用

話し合いによる  
家庭内ルールづくりの促進

インターネットを適切に  
活用する能力の向上促進

- ・ 技術的手段や家庭内ルールを活用し、保護者が青少年のインターネット利用を適切に管理することが重要です。保護者自身の意識向上も必要です。
- ・ 携帯電話事業者が提供するフィルタリングサービスやアプリを活用し、有害情報の閲覧を制限しましょう。契約時にはフィルタリングの必要性についての説明を受け、積極的に利用を検討してください。
- ・ 青少年にスマートフォンを持たせる前に、リスクについて家庭で話し合い、正しい利用方法や生活習慣を守るためのルールを設定しましょう。ルールは定期的に見直し、青少年自身がインターネットの使い方について考える機会を提供することも重要です。
- ・ インターネットを便利で安全に利用するために、青少年が情報の取捨選択や発信を適切に行える能力を身につけることが必要です。学校や地域団体と連携し、安全なスマートフォン利用についての説明会を開催し、保護者の意識と知識を高める取り組みを進めていきましょう。

新学期を迎え、青少年に新たにスマートフォンの購入を検討しているご家庭も多いと思います。保護者の方々には、利用に関して様々なリスクがあることを理解していただき、青少年がトラブルに巻き込まれないように十分留意したうえで、使用を許可するようお願いいたします。

## 令和6年度 第4回 胆江地区高等学校生徒指導連絡協議会

2月20日(木)に胆江地区高等学校生徒指導連絡協議会が前沢高校で開催され、胆江地区の各高校の生徒指導の先生方と、奥州警察署の生活安全課、交通課、県南教育事務所から青少年指導員、奥州市少年センター専任補導員が参加し、情報交換が行われました。

奥州警察署からは、非行少年の増加や低年齢化が問題視され、交通安全についても高校生の自転車事故が増加していると報告がありました。各学校からは、スマホ利用やアルバイトに関する方針の見直しが進められているとの声が集まりました。特にアルバイトについては、通年アルバイトを許可している高校の先生から「就職時の自己アピールや社会適応力の事前把握にメリットがある」との意見が出されました。また、学校ごとのいじめや不登校の状況も共有され、地域全体での対策が求められました。この協議会を通じて、生徒の健全な成長を支えるための取り組みが一層充実されることが期待されています。